



メディア対抗ロードスター4時間耐久レース エントラント宛

1. ハンディキャップの対象チームならびにその内容について

・昨年度のレース結果および今年度のドライバー編成を考慮し、メディア対抗ロードスター4時間耐久レース実行委員会の決定により、下記のチームにハンディキャップを与えます。

ゼッケン	チーム名	ピットストップ時間	回数
01	ザ・モーターウィークリー	60秒(1分)	1
13	ENGINE RACING TEAM	90秒(1分30秒)	1
27	NEKO RACING TEAM	90秒(1分30秒)	1
55	頑固一徹レーシング	60秒(1分)	1
64	チーム Car Watch	60秒(1分)	1
74	REVSPEED	60秒(1分)	1
100	LOVE CARS!TV! RACING TEAM	90秒(1分30秒)	1
111	CAR トップ 城市一族	60秒(1分)	1
500	FMドライバーズミーティング with NATS	60秒(1分)	1
813	J-wave Racing	180秒(3分)	1

2. ハンディキャップの消化方法について

- ・ハンディキャップの消化は、決勝レースの第1ドライバーの運転時間中、且つ決勝開始から30分間以内に消化してください。
- ・自己のピット前にて競技車両のタイヤが停止し、再び動き出す瞬間までを「消化」と定義します。
- ・ハンディキャップを消化する場合は、事前に自己のピット監視オフィシャルにその旨を伝えてください。
- ・ピットレーンに進入し、自己のピットエリアに停車し、一旦エンジンを停止してください。
- ・ピットストップ時間の計測開始は、自己のピットエリアにて競技車両のタイヤが停止してから、コースインのために再びタイヤが動き始めるまでとします。
- ・上記の、再びタイヤが動き始める瞬間までを「消化」と定義しますので、決勝開始から30分間以内に消化できない場合には、相応のペナルティストップが科せられます。
- ・ハンディキャップの消化のためにピットインした際には、ハンディキャップの消化以外の全てのピット作業(ドライバー交代も含む)を禁止します。

以上